

 広報

フルーツの香り漂う 回マンの里

おおくま

9
2015 (平成 27 年)
No. 518

まっすぐに

— 大川原のヒマワリ満開 —

今月の主な内容

特	集	②~③
ふるさと瓦版	版	④~⑤
まちの話	題	⑧~⑩
KIZUNA おおくまふれあい通信		⑫~⑮
お知らせ		⑯~⑳

取り組みました

県民全体で森を守り育てる意識を養う県の森林環境学習が行われ、町子どもたちも4月から7月にかけて学年別の教室や視察に参加しました。

中学2年生は宮城県松島方面を視察し、東松島震災跡の森林造成状況や松島の松くい虫防除方法等について学習しました。松島では遊覧船に乗り、楽しそうに取り組んでいました。

小学6年生、5年生、3年生は、双葉地方森林組合から講師を迎え、県内の間伐材について学習したほか、間伐材を使った木工教室に取り組みました。

6年生と3年生は親子で協力して作業し、ふれあいの機会を笑顔で楽しんでいました。5年生は電動糸のこぎりを使ったパズルづくりに挑戦し、思い思いの作品を完成させました。

小学4年生は民間ガイド・もくもく自然塾を講師に五色沼自然探勝路を散策し、森林の役割を学びました。小学1、2年生はもりの案内人が講師を務め、猪苗代町の昭和の森を散策し、木や草花に親しみました。散策はいずれも長い距離でしたが、子どもたちは元気いっぱい歩いていました。

小学1、2年生 (6月24日)



小学3年生 (6月5日)



森林環境学習に



小学5年生 (6月25日)



小学4年生 (5月22日)



小学6年生 (7月15日)



中学2年生 (4月30日~5月1日)

瓦版かわらばん

町内で着々と進む復興などの様子を、国・県・町が一体となりお知らせします。

今回は国等への要望活動・視察研修会・被災家屋等の解体・家屋調査・中間貯蔵施設について紹介します。



◆意見発表の要点

全線開通・追加IC連結許可の御礼
いわき中央IC以北の早期4車線化要望
富岡・南相馬の追加IC設置実現要望

○7月27日、平成27年度常磐自動車道・東北中央自動車道・東北横断自動車道いわき新潟線建設促進合同大会が開催されました。
常磐道沿線自治体の代表として渡辺町長が全線開通の御礼、復興への自身の思い、復興に寄与する常磐道への強い期待と今後の要望等について意見発表を行いました。

◆被災地復興加速化の鍵・交通体系の整備活用を要望◆

○7月28日、参議院国土交通委員会と双葉地方町村長との意見交換会が開催され、渡辺町長が出席しました。
インフラ・交通分野を中心に国土交通委員会への要望と意見交換を行いました。

要望活動の様子



◆要望・意見交換の要点

いわき中央IC以北の4車線化
国道6号渋滞区間の4車線化
帰還困難区域進入路線の渋滞緩和
国道6号への町道連結
常磐自動車道を活用した交通網整備

○連日の要望活動となりましたが、震災から4年4ヶ月が経過した大熊町の現状報告、復興加速化の鍵となる交通体系整備の重要性とその活用について、早期実現が図られるよう強く要望しました。

◆被災家屋等の解体について

○東日本大震災で被災した家屋等の解体の対象となる方に、環境省よりお知らせを送付しています。

被災家屋等の解体を希望される場合は、同封の申請書等に必要事項を記入し、確認書類を入手・添付した上で、申請書類一式をご郵送または環境省福島環境再生事務所会津支所窓口まで、ご提出ください。

◆家屋調査について

○除染をする区域の家屋の解体を希望する場合は、必ず損壊状況調査（家屋調査）が必要です。

【お問い合わせ先】

福島環境再生事務所 会津支所
☎0242(23)7970
大熊町役場会津若松出張所 環境対策課

【お問い合わせ先】

大熊町役場会津若松出張所 税務課



ふるさと

おおくま 定点観測

～町役場屋上から～

町内の様子を
特定の撮影場所から
毎月写真で紹介しま
す。今回は町役場屋
上からの風景です。



8月11日、町役場庁舎の屋上に上りました。庁舎周辺の木々が青々とした葉を付け、遠くの景色がぼんやりしています。この日の町内は30度を超す気温でしたが、晴れたり曇ったりのはつきりしない天候で、山沿いでは小雨が降りました。屋上から空を見上げると、うろこ雲が浮かんでいました。翌日以降雨が降り、強い日差しが続いた町を少しだけ潤しました。

◆東葛飾高校1年生、46名大川原地区で視察研修会◆

8月7日、千葉県立東葛飾高等学校医歯薬部1年生46名が大川原地区を視察しました。被災地を訪問し現場で直に見聞きすることから、復興の課題と現状について検討し、将来の医療従事者として志を立てることを目的とする視察研修会です。現地に足を運ぶことで得られるものがあるという学校側の強い想いから、今回の大熊町訪問が実現しました。



高校生たちは、被災時の町職員の体験談や震災以降の大熊町の説明に対し、真剣に耳を傾けていました。その後、給食センターや太陽光発電用地などの居住制限区域内をバスで視察しました。県道35号線から、第一原発建屋を望むと車内がどよめき、地元・千葉では実感できない「被災地」を肌で感じ取っているようでした。

◆中間貯蔵施設について◆

○8月1日現在、棚倉町から大熊町の保管場への試験輸送（パイロット輸送）を行っていません。

【お問い合わせ先】

福島環境再生事務所

中間貯蔵施設等整備事務所

調査設計課

☎024(5663)1263

大熊町役場会津若松出張所

環境対策課

この結果は、あくまで一例です。ちなみに、家の場所や方向、家の気密性、家の破損、窓が開いている、換気口がある、一時帰宅の回数等の様々な条件により、放射性物質の量は大きく変化すると考えられます。

また、スミア法は、拭き取りの対象となるものの材質により、大きく測定結果が異なることがあります。一般に表面が平らなものと、凸凹のあるものを比較した場合、凸凹のあるものは低い値となります。理由は、表面が凸凹なものは、スミアろ紙で完全に拭き取ることができないからです（平らなものの代表としては、塗装された機器の表面、タイル、フローリングの床面等、凸凹のあるものはカーペットやたたみ、コンクリート面などが挙げられます）。

表面が平らなもの（ビニール等）はほこりもたまりやすく、さらに人が通常触れないようなところ（たんすの上部や家具の隙間等）も、数値が高くなる傾向があります。

結果からも明らかのように、室内にも放射性物質は侵入しています。

室内で高い放射性物質が観測されるのは、室内は雨や風の影響を受けないので、放射性物質が洗い流されたり吹き飛ばされることなく、放射性物質がそのまま室内にとどまっているためと考えられます。

室内にも放射性物質はありますので、吸い込まないようにマスクを着けること、放射性物質が服や身体に付着しないよう防護服を着ることが一番の対策になります。なるべくほこりを巻き上げない注意も必要です。

放射線は目に見えず、特別な測定器でないと測定できないので、放射性物質があるという前提で行動することが大切です。「原発事故から4年も経過したから大丈夫」ではなく、自分の身体を放射性物質から守るためにも、防護服やマスクを着けることが大切です。



ここがポイント

室内には、まだまだ放射性物質が多く残っていると考えられます。放射性物質はほこりなどに含まれているので、掃除などをする時は注意が必要です。

また、室内から持ち出しをする時は、物品に付着しているほこりが舞い上がらないように静かにほこりを落としてから持ってくるのが大切です。

室内は放射性物質がほこりと共に衣類や皮膚に付着しやすい環境になっています。身体に付着するのを防ぐためにも、防護服は着用してください。また、ほこりを吸い込まないようにするため、マスクの着用もしっかり行ってください。

教えておおちゃん

放射性物質



Part 5 屋内に放射性物質はあるの？

屋内に放射性物質はどれくらいあるのでしょうか？

しっかり閉め切った室内にも、放射性物質は侵入してきているのでしょうか？

原発事故で放出された放射性物質、特に問題となっている放射性セシウムは、とても細かい粒状であることが知られています。ですから、たとえ窓や扉が閉まっても、放射性物質は家の中に入り込み、床等に付いていたり、ほこりなどに含まれていたりすると考えられます。

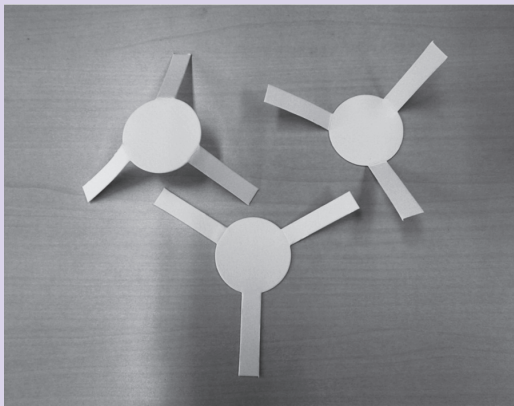
町内で室内の放射性物質の量を調べようとした場合、屋外の放射線も同時に検出してしまうことがあるので、放射性物質の量を正確に求めることができません。正確に求めるには、外部放射線からの影響が

小さい場所で測定しなければなりません。ここで登場するのが、原子力発電所内等の放射線管理にも使用される「スミア法」と呼ばれる方法です。

「スミア法」は、スミアろ紙と呼ばれるものを使用し、床の表面などをスミアろ紙でこする（拭き取る）ことで、ろ紙に付着する放射性物質の量（放射能）を間接的に測定する方法です。測定は汚染されていない場所で行うので屋外の放射性物質の影響を受けることがありません。

実際に、町内の数軒の家でスミアろ紙を使用して放射性物質を測定しました。

※今回はスミアろ紙で拭き取りをする面積を100cm²（10cm×10cm）としました。



直径 50mmの「ろ紙」。

拭き取ることにより、ろ紙に付着する放射性物質の量を間接的に測定する。物品から、簡単にはがれる様な状態の放射性物質しか確認できない。そのため、物品に固着したものの評価には向かず、正しく評価できません。

東大和久付近		
室内	床(たたみ)	830
室内	風呂場	4800
室内	台所床面	1000
室内	廊下床面(板)	1200
納屋	床面	200
納屋	農機具	3500

三角屋付近		
室内	たんす(上面)	2000
室内	床面(フローリング)	850
室内	トイレ床面(化成床)	1800
室内	床面(じゅうたん)	150
ガレージ	床面	2000
ガレージ	バイク	2200

旭台付近		
室内	床面(たたみ)	80
室内	床面(フローリング)	300
室内	トイレ床面(化成床)	1900
室内	出窓	350
室内	浴室	200

単位はcpmです。（1分間あたりに何個の放射線が出ているかの意味）

測定値はスミアろ紙をGM管で直接測定した時の数値です。汚染がない（スミアろ紙に放射性物質が付着しなかった状態）時の測定値は、60～80cpmの数値になります。

参院国土交通委員会と意見交換

参議院国土交通委員会と双葉地方町村長との意見交換会が7月28日、広野町役場で開かれ、渡辺利綱町長は常磐道いわき中央IC以北や6号国道の4車線化、帰還困難区域への進入路の渋滞緩和、6号国道への町道連結など、主に道路整備に関する要望を行いました。意見交換会には広田一委員長ら参院議員9人と双葉郡8町村長が出席。各町村の要望を聞いた広田委員長は「委員会が先頭に立ち、要望の出た課題に取り組んでいく」と述べました。



意見交換に出席した渡辺町長ら首長

県民スポーツ壮年ソフト、大熊3位

県総合体育大会県民スポーツ相双地域大会の壮年ソフトボールが8月2日、南相馬市の北新田運動場で開かれ、大熊町チームは3位に入賞しました。大会は5競技で行われ、ソフトボールには7チームが出場、トーナメント方式で競いました。大熊町チームは初戦で楢葉町に4対3で勝利しましたが、準決勝で相馬市に2対8で敗れました。猛暑の中でも選手は勝利を目指し、はつらつとプレーお疲れさまでした。



3位入賞した大熊町チーム

大熊、惜しくも初戦敗退

双葉郡スポーツ交流大会の野球競技は7月12日、広野町総合グラウンドで開かれました。大熊町チームは初戦で川内村に1対3で敗れました。大会は3競技で行われ、大熊町は野球競技のみに出場。野球競技は8チームによるトーナメントで行われました。試合の結果、大熊町を破った川内村が優勝、準優勝は富岡町でした。



健闘した大熊町チームのメンバー

広報担当の復興支援員に松岡さん

大熊町復興支援員に松岡純代さん(25)が加わり、8月6日、町役場会津若松出張所で委嘱状が交付されました。松岡さんは会津若松市出身。震災後、県内で観光PR事業や写真撮影活動の経験があります。今後は会津若松出張所を拠点に、タブレット端末で紹介する動画取材などの広報活動を中心に取り組みます。「大熊町の皆さんの生活に、少しでもお役に立てるように頑張ります」と抱負を述べました。



委嘱状を受ける松岡さん



仮設住宅で町民と交流する小泉氏

小泉復興政務官が仮設住宅訪問

小泉進次郎復興政務官が8月5日、会津若松市の扇町1号公園仮設住宅を訪れ、避難生活を送る町民の声を耳を傾けました。町民は廃炉作業に携わる家族の話や中間貯蔵施設の建設運用の将来見通しなどについて質問。小泉氏は「(長期の避難を強いている) こうした状況を招いた国の責任を忘れず、何ができるかを問い続けながら最後まで復興に取り組み」と述べました。また、町役場会津若松出張所を訪れ、若手職員と意見交換しました。

おおくま交流会 in 仙台を開催

仙台市で8月2日、福島県を除く東北地方では初の町民交流イベント「おおくま交流会 in 仙台」が開かれました。宮城県、青森県から10世帯17人の町民の皆さんが駆けつけました。初対面の方同士も町の話や近況を語り合い、時間の許す限り交流を楽しみました。帰り際には連絡先を交換し合う姿も。ある参加者が「これから後ろを見るのではなく前を向いて、友達をつくっていくことが大切」と話していたのが印象的でした。



町民同士の交流を楽しむ参加者



料理を囲む参加者

横浜・中華街で町民が交流

7月25日、神奈川県では初となる交流会が横浜市にある中華街の金鳳酒家で開催されました。オーダー式食べ放題の広東料理をお腹いっぱい食べながら、町民の皆さんは久々の大熊訛りでのおしゃべりに大満足の様子。今回は27人が参加し、アットホームな雰囲気の中、積もる話に花を咲かせていました。参加者は「暑かったけど来てよかった!」などと感想を話し、帰り際の笑顔がとても印象に残る交流会となりました。

原田兄妹が卓球全国大会に出場

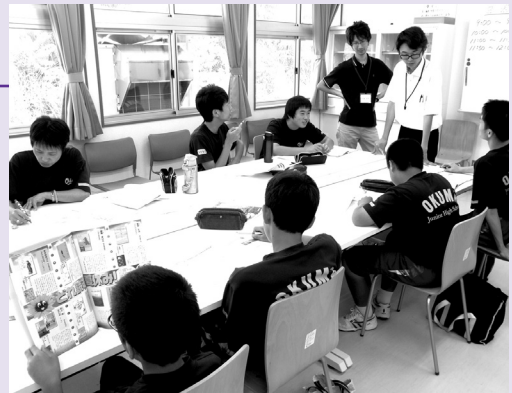
大熊町出身で喜多方卓球ランドに所属する原田春輝君(大野小6年)、優衣さん(同3年)兄妹は7月24日から26日まで神戸市で開催された全農杯全日本卓球選手権大会に出場しました。2人は4月の県大会でそれぞれ優勝し、全国大会出場を決めました。全国大会では惜しくも上位進出はなりませんでしたが、精いっぱいプレーしました。出場に先立つ7月15日に町役場会津若松出張所を訪れ、石田仁副町長に健闘を誓っていました。



春輝君(左から2人目)と優衣さん(同3人目)

夏休みの大熊中生みっちり自習

夏休みの大熊中生の学習を大学生らが支援する「がんばろうセミナー」は8月5日から3日間、会津若松市の仮校舎で行われました。PTAが震災前から実施しており、今年は大熊大、会津大短期大学の学生7人が講師を務めました。生徒は夏休みの宿題などを持ち込み、学生のアドバイスを受けながら午前中の約3時間みっちり自習しました。8月17日から21日までは大熊大による学習会も開かれ、夏休みの終盤を有意義に過ごしました。



学生の助言を受けながら自習する生徒



檜枝岐の夏を楽しむ子どもたち

おおくまワンダーランドで檜枝岐の夏満喫

第2回おおくまワンダーランドin檜枝岐村が8月2、3の両日、檜枝岐村で開催されました。今回はフレンドリー教室との合同開催で、1日目は尾瀬檜枝岐温泉スキー場の「真夏の雪まつり」に参加。春先に特殊なシートで保存した雪がゲレンデに用意され、そりすべりを楽しみました。2日目は村の子どもたちと一緒に尾瀬沼散策や川遊び、イワナのつかみ取りなどを体験。みんなで檜枝岐の夏を満喫した2日間でした。

双葉翔陽高生が研修で役場訪問

双葉翔陽高生徒会が8月10日、町役場会津若松出張所を訪れ、同校OBの職員から社会人としての心構えなどを学びました。訪れたのは生徒会長の斎藤一希さんら7人。同校生徒会の元副会長で住民課職員の吉田和樹さんと懇談し、仕事でやりがいを感じたときや仕事での失敗、復興への思いなどを聞きました。吉田さんは後輩に対し、「町民が町に戻れるよう、今後の職員人生で復興に携わってほしい」と職務への思いを語りました。



吉田さんの説明を聞く生徒



避難生活を振り返った3人

町民が避難生活振り返る

県退職女性教職員あけぼの会北会支部の第8回平和まつりが8月1日、会津若松市文化センターで開催され、パネルディスカッションで町民3人が原発事故から現在までを振り返りました。パネリストとして参加したのは渡部正勝さん、塚本英一さん、庄子ヤウ子さん。未曾有の原子力災害で故郷を離れることを余儀なくされたながら、懸命に生きる3人の話には、会場からは拍手が送られました。

サロンに卓球台があるよ！身体を動かして来てね！

梨の実サロン平







電話：0246-38-3236

住所：いわき市平字新田前 6-10

開所時間：平日 9:30~16:30

定休日：土・日・祝日

9月行事予定表

月	火	水	木	金
	1	2	3	4 出張！ タブレット相談室 10:00~15:00
7 卓球の日 10:00~ 	8	9 健康体操 10:00~ ※タブレット相談室	10 お肌のお手入れ 10:00~14:00 (1人30分程度)	11 出張！元気 アップ講座 10:00~11:30
14 カラオケ 13:30~ 	15	16 エンディング ノートの書き方 10:00~	17 栃本一座紙芝居公演 13:00~ ※タブレット相談室	18
21 休館日	22 休館日	23 休館日	24★手芸教室 10:00~ (5名) タオルでワンピース風 手拭きを作ろう！ 参加費：300円	25
28★料理教室 10:00~ (12名) 参加費：300円 持ち物：エプロン 三角巾	29	30 ★ピラティス教室 14:00~(10名) 参加費：無料 持ち物：下記参照	・お肌のお手入れ 10:00~14:00 (1人30分程度)	

出張！タブレット相談室

9/4日(金)10:00~15:00

9/9日(水)イベント終了後

9/17日(木)イベント終了後

タブレット相談室スタッフがみなさんの質問やお悩みをお聞きます。タブレットをご持参の上お気軽にお立ち寄りください！

24日(木)
手芸教室 10:00~
参加費：300円
作品紹介
(写真はイメージです)



★印は事前に申し込みが必要です！

イベント3日前までにサロンへお申し込み下さい(^-^)

その他ご不明な点があればお気軽にお問い合わせ下さい！



☆ピラティス教室

身体のゆがみを整えて腰痛・肩こり・膝痛を予防しよう！(ストレッチ・簡単な体操)

持ち物：手ぬぐいか温泉タオル・飲み物

服装：動きやすい格好

(伸縮性のあるもの)



KIZUNA おおくまふれあい通信

第29号

東日本大震災と、それに伴う東京電力福島第一原子力発電所の事故により、大熊町は全町避難を余儀なくされ、私たちは今も、全国各地に分散して不自由な生活を強いられています。

長期化している避難生活、先行き不透明な状況の中で、ふるさと「おおくま」に対してどのような想いを抱いているのか、直接避難先へ訪問してインタビュー取材を行い、本紙に掲載させていただきます。

「KIZUNAおおくまふれあい通信」を通して届けられた想いを共有し、ふるさと「おおくま」と皆さまを「絆〜きずな〜」でつないでいくことができれば幸いです。

※株式会社鹿島印刷所（南相馬市）の記者が避難先を訪問し、インタビュー取材をさせていただきます。

※掲載する文章は、インタビューした内容をもとに記者が作成しますので、インタビューをお受けいただいた方が文章を作成する手間はございません。

梨の収穫



町民体育祭

「KIZUNAおおくまふれあい通信」で、 あなたの想いを伝えてみませんか？

KIZUNAおおくまふれあい通信では、避難されている皆さまへ想いを伝えていただける方を募集しています。避難先での活動や避難生活で感じていることなど、あなたの想いをこのコーナーでお話してください。大熊町民の方ならどなたでも結構ですので、ご連絡をお待ちしています。

応募先

大熊町役場会津若松出張所総務課秘書広聴係
電話：0120-26-3844 FAX：0242-23-7093
E-mail：somu@town.okuma.fukushima.jp



秋の交通安全運動



神奈川県 茅ヶ崎市

よこかわ なるみ
横川 成美さん

自宅は大川原2区。被災当時は大熊中学校2年生。現在、文教大学国際学部国際理解学科1年に在籍している。

幼い頃から日本舞踊を習い、中学2年で準名取を取得するなどアクティブな性格で、一昨年と昨年度は双葉郡子供未来会議にも参加した。

私は祖母の影響もあり、小学1年生の時から藤咲寿蘭（橘弘美）先生が主宰していた教室に通い、日本舞踊を習っていました。震災直前には「準名取」の資格を取得しました。しかし原発事故により、先生をはじめ、私を含む弟子も全員が各地バラバラに避難したため、稽古どころではなくなっていました。

翌日、私はバスで町を離れましたが、その際、祖母が別のバスに乗ってしまいました。一時はどうなることかと心配しましたが、その後、合流でき、埼玉県内の親類宅、東山温泉の旅館を経て、会津若松市内の県営住宅に入居しました。平成23年4月、同市に開校した大熊中学校に通い始めましたが、当時は中学3年生で高校受験を控えていたことから、将来に不安を感じたこともありましたが、大熊では家族7人で生活していましたが、仕事の都合などもあり、会津若松市、南相馬市、いわき市の各地に家族が分散して生活することになってしまいました。

町を離れてからしばらくの間、寿蘭師匠が関東方面に避難していたため、私の舞踊活動も休止状態でした。その間、高校受験に専念し、平成24年3月に大熊中学校を卒業後、同4月に県立会津学鳳高校に入學しました。それから間もなくして寿蘭師匠が会津若松市に移り教室を再開したため、私も稽古に通うようになりました。そ

して同年12月、避難後はじめてのおさらい会が開催され、私は師匠や他のお弟子さんたちとともに踊りを披露させていただきました。また、平成25、26年度の2年間にわたり双葉郡子供未来会議に参加し、故郷の将来について積極的な議論に参加しました。特に、今年4月に開校した双葉未来学園の設立にあたって、もし私自身が入学するならばという夢や希望を意見として発言させていただきました。

私はこの4月から文教大学で、国内外における社会・文化の相互理解や英語について学んでいます。私は原発事故による被災者の一人ではありますが、被災者という立場だけではなく、多角的にこの震災をとらえ、この不幸な事態を少しでもポジティブな方向に進めるためにはどうすれば良いのかということを考えてみたいと思います。

私が国際的なことに興味を持ち、現在の進路を選択した理由は、中学1年生の時、大熊町が主催する国際交流事業「希望の翼」に参加して滞在したオーストラリアで異文化に触れて刺激を受け、異文化や英語をはじめとする外国語に興味を持ったためです。このように、故郷・大熊町は、私にとって様々な機会を与えてくれました。原発事故の放射能汚染により、当分の間、安全で自由な立ち入りはできませんが、大熊が素晴らしい故郷であることには変わりありません。



福島県 南相馬市

リポーツ

カフェ Riposo

いのうえ みち

代表 井上 三智 さん

自宅は大和久区。被災前まで双葉町内の実家の空き部屋を利用して営業していた。

避難後、南相馬市内に店舗兼自宅を建て、昨年秋より営業を再開している。



私は双葉町出身で、高校卒業後、地元を離れて神奈川県内で生活しながら、専門学校に進んで就職しました。約15年前、大熊町出身の夫と結婚したのを機に、夫の実家での生活を始めました。大熊の嫁ぎ先と双葉の実家は車で10分もかからない距離にあり、日常的に行き来しながら、大熊・双葉両町の境なく生活範囲としていました。

学生の頃からハーブティーの癒し効果など、生活の中で得られるリラクゼーションに興味を持っていました。新婚旅行で東南アジア方面を訪れましたが、行く先々で手軽にマッサージをはじめとする各種リラクゼーションや、ハーブティーなどを楽しめることに、とても心を動かされ、帰国後、主婦業が身について、この体験を生かしてお店を開ければいいなと思うようになりました。

結婚後の約10年間、専業主婦一本でしたが、平成22年、実家の空き部屋を利用して西洋式（英国式）リフレクソロジーの店を始めました。リフレクソロジーとは、手を使ってツボを刺激することです。そう聞くと、ツボをグリグリされて痛いというイメージを持たれる方も多いと思いますが、一般に痛いのは東洋式、痛みがなくて心地よさで眠くなってしまうこともあるのが、私が行っていた西洋式です。

原発事故により、自宅と実家ともに帰



〒975-0037

南相馬市原町区北原字木戸脇4-4

電話：090-9421-5955

【営業日・時間等は、お気軽にお問合わせください】

還困難区域となりました。親類の世話もあつたため、両親や弟一家とともに南相馬市に自宅を建てました。私は西洋式リフレクソロジーの他、ココナツオイルやハーブティーなどの自然食品、自然由来の化粧品類、第二の心臓ともいわれるフットケア・マッサージと快適靴なども取り扱っていたため、飲食店の営業許可も取り、平成26年11月、足と靴と食の悩み専門店として、自宅内に再オープンしました。

南相馬市は大熊と同じ相双地区とはいえ、大熊町民は県内の他地区より少ないようです。しかし、私たちと同じような避難者同士の交流スペースとしても、お気軽に利用していただければと思っています。こちらにお越しの際はご遠慮なく立ち寄りください。



福島県 会津若松市

くどう あみか
工藤 亜美伽 さん

大熊中学校3年生

自宅は大和久区。震災当時は熊町小学校4年生。

中学校ではバドミントン部に所属しているが、2年から合唱部も「掛け持ち」している。



私は小学校で帰りの学活中に大地震に遭いました。揺れが落ち着いてから先生の指示で校庭に出ましたが、その間も揺れが続いていて、教室を出てから校庭までがとても長い時間のように感じました。校庭には学校にいた児童全員が集合しましたが、多くの友達が怖くて泣いたり震えたりしていました。私も小学2年生の妹と一緒に泣いていました。しばらくして母が迎えにきましたが、自宅は地震の被害がひどいということで戻ることができず、大熊中学校の体育館に向かいました。翌朝、家族でバスに乗って町を離れてから、田村市内の避難所や東山温泉の旅館でしばらく過ごした後、現在生活している会津若松市内のアパートに移りました。避難所から旅館に移ったとき、家族で一部屋が割り当てられ、それまでのように、周りの皆さんを気にしなくていいようになったときは、ほっとした気持ちになりました。

東山温泉の旅館に移ってから間もなく、小学校が始まりました。しばらくぶりに同級生たちと再会できたことはとてもうれしいことでしたが、避難前に比べてクラスの人数がずいぶん少なくなったと感じました。そして、学期が終わるごとに転校していく同級生がいて、新学期が始まるごとに教室では空いた机が増える様子にさみしいなと思ったこともありました。

会津若松市に来てから2年間で経ち、小学6年の後半、中学校に進むことについての希望をきかれました。両親からは、大熊中学校と会津若松市立中学校のどちらにも進むことができるといわれました。しかし、私は大熊中学校に進むことが当たり前だと感じていましたし、大熊の友達と少しでも一緒にいたいと思ったので、大熊中学校に通うと決めました。

中学校に進んでバドミントン部に入部しました。バドミントンはラケットを使い腕の力でシャトル（羽根）を打つように見えますが、実際には、手首を瞬間的に動かしてシャトルを打ち飛ばします。そうした動きは、バドミントンを始めるまで経験したことがなく、とても面白いと感じました。

また、2年の後半から合唱部にも所属しています。きっかけは、合唱部の壮行会で、同部の皆さんが歌声を披露する姿にかっこ良さを感じたからです。現在、合唱部には約20名が所属していますが、その約半数は「掛け持ち部員」です。

7月下旬から8月下旬まで夏休みでしたが、8月に行われたコンクールに向けて、ほぼ毎日、休まず練習を続けてきました。私にとっては中学校最後のコンクールになるため、昨年より少しでも良い結果になるよう、しっかりと歌いました。

仮設住宅からの退居手続きについて

◆使用終了届等の提出

仮設住宅を退去する場合は、1ヶ月前に仮設住宅等使用終了届および避難住民届を提出してください。

◆住居の原状回復

退去時は家財を搬出した後に、住宅の内部、外周りをくまなく清掃してください。

個人で設置した機材などは撤去し、原則として入居する前の状態へ回復してください。

※入居者の故意・過失、その他通常の使用方法を超えるような使用による損耗等について、退去修繕費基準額を越えるもの及び物品については、入居者の負担となります。

◆退去時立会確認

町担当者が立会確認を行います（それまでに個人の荷物は全て運び出し、引っ越しは完了してください）。

①退去準備が整いましたら立会確認を行いますので、連絡をしてください（立会確認日の調整がありますので、事前に予定日時の連絡をしてください）。

②立会確認当日、玄関等の鍵（合鍵含む）を返却してください。

※日本赤十字社からの寄贈品である

家電6点セット（TV・冷蔵庫・洗濯機・電子レンジ・炊飯器・電気ポット）は引っ越し先にお持ちください。

エアコン・カーテン・ガスコンロ・照明器具・取扱説明書・洗濯機配管・消火器・非常ベルのリモコン等は住宅の附帯設備ですので持ち出さないでください。

◆各公共料金等の解約手続き

電気・ガス・電話・上下水道料金の精算及び、解約の手続きについては、入居者の方が行ってください。

◆その他

単身赴任、就学等で、世帯代表者や入居者の変更があった場合は、速やかに（2週間以内）入居者変更届を提出してください。

お問い合わせ先

【会津若松】

大熊町役場会津若松出張所
生活支援課

【いわき】

大熊町役場いわき出張所

無人ヘリによる空間線量率測定を実施します

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（JAEA）は、福島第一原子力発電所から5km圏内の放射線環境把握のため、無人ヘリコプターを用いて空間線量率等の測定を行う予定です。ご協力よろしくお願ひします。作業に当たっては細心の注意を払いますが、一時立ち入り等を予定されている方はご注意をお願いします。

◆調査内容

原子力規制庁委託事業として、全長約3・5mの無人ヘリコプターに放射線検出器を搭載し、上空80mの高さから測定を行い、空間線量率の分布図等を作成します。

◆調査期間

9月1日（火）～10月31日（土）

天候などにより飛行できない場合は、期間を延長します。飛行できない気象条件とは、雨が降っている、風が強い、霧で視界が悪い、などです。このような天候の場合は飛行をいたしません。

◆調査場所

福島第一原子力発電所から5km圏内の地区

お問い合わせ先

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
福島研究開発部門福島事業管理部 総務課
☎024(524)1060(代表)



国勢調査にご協力ください

国勢調査は、わが国に住んでいるすべての人と世帯を対象とし、5年ごとに行われる国の最も重要な統計調査です。

今回の調査は、東日本大震災、東京電力福島第一原発事故後初の国勢調査になるため、震災による影響や震災後の復興の状況を把握するための重要な調査となります。

今回の調査につきましては、避難先で行われる調査になるため、避難先の国勢調査員が皆さまのお宅へお伺いすることになりますので、ご協力をお願いします。

日程につきましては、次のとおりとなります。

- 9月10日～20日
インターネット回答期間
(10日～12日 インターネット利用
案内ID等の配布)
- 9月26日～10月7日
調査票での回答
(9月26日～30日 調査票の配布
インターネット回答世帯の方には
配布されません。)
(10月1日～7日 調査票の提出)

お問い合わせ先

大熊町役場会津若松出張所 企画調整課

平成27年度

法の日司法書士無料法律相談会

支部	日時	場所	所在地	TEL
司法書士会館	10月1日(休) 10時～15時	福島県 司法書士会館	福島市新浜町 6 番 28 号	024-534-7502
福島	10月4日(日) 10時～15時	ラコパふくしま 5F 会議室 C	福島市仲間町 4 番 8 号 (東北労働金庫 福島支店)	024-522-1600
郡山	10月3日(出) 10時30分～ 15時30分	イトーヨーカドー 郡山店 5 階 西武コミュニティルーム	郡山市西ノ内 2-11- 40	024-939-3211
	10月3日(出) 13時～16時	田村市船引公民館 2 階	田村市船引町船引 字南元町 28 番地	0247-82-1133
会津	10月1日(休) 10時～15時	会津坂下町民体育館内 会議室	河沼郡会津坂下町 字石田甲 650 番地	0242-83-2234
	10月2日(金) 10時～15時	喜多方市保健センター 2 階和室	喜多方市字御清水 東 7244-2 (喜多方 市役所東側の棟)	0241-24-5208
	10月3日(出) 10時～15時	会津若松市生涯学習総合 センター「会津稽古堂」	会津若松市栄町 3 番 50 号	0242-22-4700
	10月5日(月) 10時～15時	南会津町福祉ホール	南会津郡南会津町 田島字中町 3918 番地 1	0241-62-4169
白河	10月3日(出) 10時～15時	白河市産業プラザ 人材育成センター	白河市中田 140 番 地	0248-22-3512
	10月3日(出) 10時～15時	須賀川共同福祉施設 須賀川市民温泉 2 階	須賀川市茶畑町 71 番地	0248-76-2332
いわき	10月2日(金) 10時～15時	いわき市生涯学習プラザ 4 階	いわき市平字一丁 目 1 番地	0246-37-8888
相双	10月10日(出) 10時～15時	原町区福祉会館	南相馬市原町区小 川町 322-1	0244-24-3415

藤咲流日本舞踊・歌謡舞踊

寿蘭会舞踊おさらい会

日時 9月22日(火)

開場 午前11時30分

開演 正午

会場 会津若松市文化センター

入場料 無料



【お問い合わせ先】

橘弘美 ☎ 090-5352-0279

中間貯蔵施設に係る 弁護士 無料相談会のご案内

開催場所	開催日	開催時間	所在地
大熊町役場 会津若松出張所	平成27年 9月17日(木)	午後2時から 午後5時	会津若松市追手町2番41号 (相談会場：2階 第4会議室)
大熊町役場 いわき出張所	平成27年 9月18日(金)	午後2時から 午後5時	いわき市好間工業団地1番地43 (相談会場：2階 会議室2)
ビッグパレット ふくしま(郡山市)	平成27年 9月24日(木)	午後2時から 午後5時	郡山市南2丁目52番 (相談会場：小会議室1)

町では中間貯蔵施設の建設に伴い町民の皆様が抱える不安や諸問題に対応するため、弁護士による相談会を開催します。当該施設建設に伴う権利関係等の疑問点について、無料で相談することができます。

■相談できること

中間貯蔵施設建設に伴う契約、地上権、相続等について

※法律相談であり、補償価格に関する相談はできませんのでご了承ください。

◆対象者

大熊町内の中間貯蔵施設建設予定地内に不動産(土地・建物)を所有されている方

◆相談料

無料

◆相談時間

1回につき50分以内
(各会場3組までの事前予約制)

◆申込方法

事前予約の先着順になりますので、ご連絡をお願いします。

申込み・お問い合わせ先

大熊町役場会津若松出張所 企画調整課

※受付時間：午前8時30分から午後5時15分

大熊町から避難されている皆さまへ

原子力損害賠償に関する説明会&個別相談

皆さまの今後の生活再建に大きく関わる「住居確保にかかる費用の賠償」を中心に、最近発表になりました家財の個別賠償等についても分かりやすく説明します。相双エリア初の説明会となりますので、ぜひご参加ください。

◆日時

10月4日(日) 午前10時～午後4時30分

◆会場

南相馬市市民情報交流センター2階大会議室
(南相馬市原町区旭町2-7-1)

※専用駐車場に駐車した場合は、図書館を抜けて市民情報交流センターまで来ていただき、2階大会議室へ上がってください。

◆当日のスケジュール

第1部：説明会 午前10時～11時45分(無料)

第2部：個別相談 午後0時30分～4時30分(無料)

※1組1時間ご相談いただけます。継続相談も可能です。

★無料個別相談(1回1時間)は、事前予約をお願いします。

お問い合わせ先・無料個別相談予約

原子力損害賠償支援機構

☎0120(330)540

(受付 年中無休 午前9時～午後5時)

マイナンバー制度 「通知カード」が送付されます

マイナンバー(個人番号)をお知らせする「通知カード」が10月から順次、皆さまのお住まいへ送付されます。

■「通知カード」とは何ですか? ■

皆さまのマイナンバー(個人番号)と氏名・住所・生年月日・性別が印刷された、紙製のカードです。

平成28年1月から、行政手続きや社会保障の手続きを行う際にマイナンバーの提示を求められるようになります。「通知カード」を窓口までお持ちいただくことで、スムーズにマイナンバーの確認が行えるようになります。

また、企業などにお勤めの方は、今後勤め先から本人と扶養親族のマイナンバーを報告するよう求められる機会があります。報告を求められた際には「通知カード」に記載されたマイナンバーをお伝えください。

マイナンバーはとても大切な個人情報です。勤め先や行政機関以外には絶対に伝えないでください。

■「通知カード」はいつ送られてきますか? ■

役場に届け出ている避難先住所(送付先を設定されている方)については、送付先住所へ、世帯ごとに郵便で送付されます。なお、郵便の転送はできません(「転送不要」扱いとなります)。「通知カード」を確実にご本人へお渡しするためにも、居住されている場所を移動した際

には、すみやかに避難先住所を役場までお知らせください。

避難先変更の届け出は、会津若松出張所、いわき出張所、中通り連絡事務所の各窓口で受け付けております。郵送、電話での届け出は会津若松出張所にお願ひします。

また、「通知カード」の封筒には、「個人番号カード」の交付申請書を同封しています。「個人番号カード」の交付手続きについては、今後の広報やホームページなどでお知らせします。

お問い合わせ先

大熊町役場会津若松出張所
住民課避難者名簿係(内線518)

マイナンバー制度に関して

☎0570(20)0178

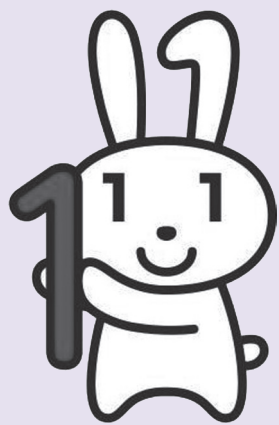
※通話料がかかります

(英語・中国語・韓国語・スペイン語・

ポルトガル語: 0570(20)0291)

受付時間: 平日9時30分~17時30分

(土日祝日・年末年始除く)



ペットを飼っている方へ

◆犬も猫も大切な家族の一員です。愛情と責任を持って飼いましょう。

◆不幸な子犬や子猫を増やさないために、不妊・去勢手術を受けさせましょう。

◆猫の「室内飼い」をすすめています。交通事故や病気から守りましょう。

◆飼い犬の登録と狂犬病予防注射を受けましょう。

◆飼い犬の放し飼いをやめましょう。人に噛みついたり、交通事故に遭うかもしれません。

◆きちんとしつけをしましょう。トラブルを防ぐだけではなく、災害時などに行き避難する場面にも重要です。

◆保健福祉事務所では保護・収容された犬や猫を譲渡しています。責任を持って飼ってくださる方は、保健福祉事務所に相談ください。

お問い合わせ先

相双保健福祉事務所

☎0244(26)1351

11月5日告示、11月15日投票です

②投票用紙等を受け取る

郵送されてきた透明の封筒（投票用紙、投票用封筒、不在者投票証明書）を受け取ってください。

※透明の封筒を開封してしまうと投票ができなくなりますので、ご注意ください。

③避難先（滞在地）の市区町村で投票する

受け取った封筒を避難先（滞在地）の市区町村選挙管理委員会に持参して投票してください。

郵便等による不在者投票

身体の障がい等により歩行が困難な方のために在宅のまま投票ができる制度です。在宅で投票するためには事前に「郵便投票証明書」の交付が必要となりますので、次の要件に該当する方で「郵便等による不在者投票」を希望される方は、お早めにお問い合わせください。

郵便による不在者投票のできる方は

身体障害者福祉法第4条に規定する身体障害者、戦傷病者特別援護法第2条第1項に規定する戦傷病者又は介護保険法第7条第3項に規定する要介護者で次に掲げる方

(1) 身体障害者福祉法第4条に規定する身体障害者の方のうち、身体障害者手帳に両下肢・体幹・移動機能の障害にあつては1級又は2級、心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸の障害にあつては1級又は3級（2級はなし）、免疫・肝臓の障害にあつては1級から3級と記載されている方

(2) 戦傷病者特別援護法第2条第1項に規定する戦傷病者の方のうち、戦傷病者手帳に両下肢・体幹の障害にあつては恩給法別表第1号表の2の特別項症から第2項症まで、内臓の障害にあつては同表の特別項症から第3項症までの項症が記載されている方

(3) 介護保険法第7条第3項に規定する要介護者で、介護保険の被保険者証に要介護状態区分が要介護5と記載されている方

【お問い合わせ先】大熊町選挙管理委員会（総務課内）

国民年金保険料

「10年の後納制度」は
9月30日までです

「10年の後納制度」は、過去10年間に納め忘れた国民年金保険料を納付することができる仕組みです（本来、国民年金保険料は2年を経過すると時効により納付することができません）。この制度を利用すれば、将来の年金額を増やすことができます。

「10年の後納制度」は、平成27年9月30日をもって終了します。終了後、平成27年10月1日からの3年間に限り、過去5年間に納め忘れた国民年金保険料を納付することができます。「5年の後納制度」が始まりますが、10年の後納制度よりも納付できる期間が短く、保険料の加算額が高くなります。

なお、老齢基礎年金を受給している方などは、後納制度は利用できません。

後納制度を利用するには、申し込みが必要です。詳しくは「国民年金保険料専用ダイヤル」またはお近くの年金事務

福島県議選・大熊町長選・大熊町議選は

11月に行われる選挙の投票方法についてお知らせします。なお、選挙の詳細について記載した「選挙のお知らせ」と「不在者投票用紙請求書」を同封した封筒は10月下旬に郵送する予定です。なお、投票場所や投票時間につきましては、今後開催の選挙管理委員会で決定後にお知らせします。

期日前投票

大熊町が設置する投票所で期日前投票期間に投票することができます。

投票期間 11月6日（金）～11月14日（土）

必要なもの 投票所入場券

※入場券が届かない場合や紛失した場合でも投票することができますので、直接投票所へお越しください。

不在者投票

県内外の避難先（滞在地）の市区町村選挙管理委員会で投票することができます。避難先の市区町村から大熊町に投票済みの投票用紙を郵送する必要があるため、余裕を持って早めの投票をお願いします。

期間 11月6日（金）～11月14日（土）

時間 ○福島県内：午前8時30分から午後8時まで（土日も投票できます）

○福島県以外：①避難先の市区町村で選挙が行われている場合

→平日休日を問わず午前8時30分から午後8時まで

②避難先の市区町村で選挙が行われていない場合

→通常、平日の午前8時30分から午後5時まで

場所 避難先の市区町村選挙管理委員会

手続き

①投票用紙等を請求する

10月下旬にお届けする選挙のお知らせに同封されている「不在者投票請求書・宣誓書」に必要事項を記入してご返送ください（メールやFAXでの請求はできません）。

所へお問い合わせください。

お問い合わせ先

国民年金保険料専用ダイヤル
☎0570（011）0550

見守り機能付き歩数計
ご利用ください

見守り機能付き歩数計の申込を随時受け付けておりますので、以下の利用条件を満たす方で利用を希望される場合は、申し込み先までご連絡ください。

■利用条件■

・現在または平成23年3月11日時点で大熊町に住民票をお持ちの方

・60歳以上（昭和30年12月31日以前にお生まれの方）、または障害者手帳、療育手帳をお持ちの方

・見守り機能付き歩数計を持っていないこと（利用できるのはひとり1台まで）

お申し込み先

大熊町タブレット相談室

☎0800（800）0907

（フリーダイヤル）

（受付時間 月～金 午前

9時～午後5時）

消防署から

出火防止をお願いします！

双葉郡内では、「たき火」や「線香」が原因による火災が発生しています。次の項目に注意しましょう。

- ◆仏壇から離れる時は、必ずロウソクを消しましょう。
- ◆着衣に着火した事例があります。ロウソクなどの火気に触れないよう気を付けましょう。

スズメバチに注意！



スズメバチの活動が活発になっています。一時帰宅の際にスズメバチを見かけたら、刺激しないようにしてその場から離れてください。ハチの駆除は大変危険ですので、専門業者に依頼してください。



【お問い合わせ先】
大熊町役場会津若松出張所 環境対策課

◆「避難指示区域」の各地域

については、「火災発見の遅れ」や「延焼拡大の恐れ」が懸念されます。「たき火」はしないようお願いいたします。

確認しましょう 防災ハザードマップ

「台風」や「ゲリラ豪雨」などの自然災害が増えています。防災ハザードマップは災害の種類別や市町村ごとに異なりますので、各市町村ホームページなどで「避難場所」や「危険箇所」を確認しましょう。

また、「防災グッズ」を持っている方は、保管場所や中身を確認し、非常食品などの賞味期限を確認してください。持っていない方は、緊急時のために備えておきましょう！

お問い合わせ先

- ◆浪江消防署
☎0240 (34) 7360
- ◆富岡消防署
☎0240 (25) 2119

医大・大学院生

(修士・看護)の募集

福島県立医大・大学院(看護学研究科・修士)では、平成28年度大学院生の募集を行っています。詳しくは、大学ホームページまたは教育研究支援課へお問い合わせください。

◆募集領域

がん、家族、老年、精神、母性、小児、地域の7看護学領域

◆試験等

- ・ 秋期選抜試験
10月24日(土)
出願期間は10月6日～10月13日
- ・ 冬期選抜試験
1月30日(土)
出願期間は1月12日～1月19日

お問い合わせ先

教育研修支援課
☎024 (547) 1806

来年の大熊町成人式 について

大熊町では平成28年成人式を次のとおり予定しています。詳細が決まり次第、該当者にご案内します。

◆開催日

平成28年1月10日(日)

◆会場

グランパルティいわき

(いわき市平谷川瀬明治町30)

◆該当者

平成7年4月2日～平成8年4月1日生まれの方

◆内容

成人式典・集合写真撮影・懇親会

お問い合わせ先

大熊町役場会津若松出張所
教育総務課
☎0120 (26) 3844

秋の全国交通安全 運動について

平成27年秋の全国交通安全運動が9月21日から30日まで実施されます。町民の皆さんにおかれましては、交通安全意識の徹底をあらためてお願いします。特に9月は一気になり短くなりますので、夕暮れ時や夜間の外出時には反射材を着用するなど十分な注意をお願いします。

◆目的

広く県民に交通安全思想の

普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけるとともに、県民自身による道路交通環境の改善に向けた取り組みを推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的とする。

◆期間

9月21日(月)から30日(水)までの10日間

9月30日は「交通事故死者口を指す日」

◆スローガン

「外出は 明るい笑顔と 反射材」

◆運動の基本

子どもと高齢者の交通事故防止

◆重点

- ・ 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止(特に、反射材用品等の着用の推進および自転車前照灯の点灯の徹底)
- ・ 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ・ 飲酒運転の根絶

◆主唱

福島県、福島県交通安全協議会

「心と体の相談会」のお知らせ

「じゃあまいかねっと」は茨城や福島の人のお付き合いから生まれた団体です。心をほぐしながらリラックスして語らう場を続けてきました。

皆さまの参加をお待ちしております。心や体のことについてちょっと気になっていることを気軽に相談ください。

対象 震災・原発事故を機に茨城県へいらした方

内容 心の相談会、健康相談、福祉全般の相談、教育相談、パワーストーンセラピー、アロマクラフト、カフェコーナー、キッズスペース

参加費 無料

日時 9月6日(日) 午後1時30分～4時30分

場所 水戸市福祉ボランティア会館
(水戸市赤塚1丁目1番地 ミオス内)

☎ 029-309-1001 FAX: 029-309-5525



【お問い合わせ・お申し込み先】

☎ 070-6565-2940 E-Mail jyamaiika@gmail.com (ふじひら)



いわきで大熊町民同士交流しよう！ 大熊町いわき会！

◆大熊町いわき会では会員を随時募集しています！

※次回イベントは11月頃にお茶会を予定しています。

◆申込方法：

お電話・ご郵送でのお申込みは随時承っています。

(大熊町役場いわき出張所へ直接申込票をお持ちいただいてもかまいません)

(〒970-1144 いわき市好間工業団地1-43 大熊町役場いわき出張所2階)

【お問い合わせ先】
070-5581-5939 (担当:富岡)

第5回目

おとこ じゅく 男塾の おしらせです！

暑い日が続いていますが、いかがお過ごしですか？さて、5回目の男塾は「そば打ち」を行います。みんなでそば打ちを体験して、おいしいそばを食べましょう！

日時 9月18日(金)午前10時～午後1時30分

場所 ゆっくりすっぺ

内容 そば打ち

材料費 300円

参加者 60歳以上の男性

申込み 9月11日(金)まで申し込みください

※定員20人になり次第締め切らせていただきます。



【お問い合わせ先】
大熊町役場 会津若松出張所 地域包括支援センター
☎ 0120-26-3844

平成27年度9月、10月の 一時立入りのご案内

一時立入りを実施する際には事前予約が必要となりますので、実施スケジュールをご確認のうえ、コールセンターへお電話でお申し込みください。

(平成27年度から電話番号が変わっています。ご注意ください。)

※後期（10～3月分）の案内文書は各世帯主様へ個別に発送しております。

※後期分より立入りの上限回数が「年間15回」から「年間30回」となります。

※実施スケジュールや最新の予約状況は、専用HP(<http://www.ichijitachiiri.com>)でご覧いただけます。

※立入り当日は必ず中継基地で受付を行ってください。中継基地にて、通行証、個人線量計、防護装備等をお渡します。

※お帰りの際には、中継基地にこれらを返却していただくとともに、スクリーニングを受けていただきます。

なお、マイカーによる立入りは、立入り希望日前日の20:00（土日・祝日は17:00）までにお申し込みください（予約がない方の立入りは認められません。また、立入り日当日の受付はできません）。

また、バスによる立入りは、各月のバス立入り初日の1か月前までにお申し込みください。

【一時立入り受付コールセンター】

●電話番号：0120-025-161（フリーダイヤル）

●予約受付時間：平日8:00～20:00、土日・祝日8:00～17:00

- ・平成27年度から電話番号が変わっています。ご注意ください。
- ・お盆・お彼岸などは、立入りの安全確保等の観点から、基地ごとの受付上限世帯数を設けさせていただくことがあります。専用HP等でご確認ください。
- ・公益一時立入りの受付・お問い合わせは、これまでどおり各市町村にご連絡ください。
- ・資料の送付先を変更する場合は、必ずコールセンターに変更内容をご連絡ください。

予約時には問い合わせ番号をお伝えいただくと手続きがスムーズに進みます。問い合わせ番号は各世帯固有の番号となっています。

※立入り休止日にやむを得ない事情（命日による墓参立入等）により立入りを希望する場合は役場へ直接ご相談願います。

9、10月の一時立入りスケジュール(マイカー)

一時立入り実施スケジュール【平成27年9月分】

□…マイカー立ち入り、■…バス立ち入り、■…立入り休止

月		平成27年9月																													
日		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
曜日		火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
1	津島活性化センタースクリーニング場																														
2	加倉スクリーニング場																														
3	高瀬スクリーニング場																														
4	中屋敷スクリーニング場																														
5	大川原スクリーニング場																														
6	高津戸スクリーニング場																														
7	毛萱・波倉スクリーニング場																														

一時立入り実施スケジュール【平成27年10月分】

□…マイカー立ち入り、■…バス立ち入り、■…立入り休止

月		平成27年10月																														
日		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜日		木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	津島活性化センタースクリーニング場																															
2	加倉スクリーニング場																															
3	高瀬スクリーニング場																															
4	中屋敷スクリーニング場																															
5	大川原スクリーニング場																															
6	高津戸スクリーニング場																															
7	毛萱・波倉スクリーニング場																															

一時立入りスケジュール(バス)

2015年度バス立入り年間スケジュール

月		5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	3月									
日		8日	9日	5日	6日	3日	4日	7日	8日	25日	26日	23日	24日	20日	21日	18日	19日	17日	18日
曜日		金	土	金	土	金	土	金	土	金	土	金	土	金	土	金	土	木	金
津島活性化センタースクリーニング場		浪江町津島地区の世帯の方のみ対応																	
加倉スクリーニング場	浪江町	50世帯	50世帯	50世帯	50世帯	50世帯	50世帯	50世帯	50世帯	50世帯	50世帯	50世帯	50世帯	50世帯	50世帯	50世帯	50世帯	50世帯	50世帯
	双葉町	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯
毛萱・波倉スクリーニング場	大熊町	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯
	富岡町	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯

おおくま交流会 in 浜通り北部



新地・相馬・南相馬

2015年9月26日(土)

場所: ひばり生涯学習センター

住所: 南相馬市原町区本陣前三丁目60-2

時間: 10:00~12:30

(※調理ご希望の方は9時会場集合)

参加費: 無料

対象: 大熊町民のみなさま



〈当日のプログラム〉
みんなでつくって食べよう!
(メニューは当日のお楽しみ!)
おおくまのみんなと楽しくおしゃべり!



駐車場: 64台

参加お申込・お問合せ先:

大熊町コミュニティ支援いわき事務所

0246-88-9317(電話受付時間平日10時~16時)

当日連絡先: 070-5581-5939

(大熊町復興支援員・富岡)

※申込締切日: 2015年9月8日(火)

おおくま交流会

inいわき市中央台

日時: 2015年9月14日(月)

9:30~11:30



場所: いわき市立中央台公民館
(いわき市中央台飯野四丁目5番地の1)

対象: 大熊町民の皆様

内容: 参加者同士での自由歓談、お茶会

申込: 不要(お気軽にご参加ください。)

参加費: 無料



◆ 最寄りのバス停

- ・「いわきコルム」から徒歩3分
- ・「明星大正門」から徒歩4分
- ・「ラパークいわき」から徒歩5分

◆ 駐車場 103台



お問い合わせ先:

大熊町コミュニティ支援いわき事務所

0246-88-9317(電話受付時間平日10時~16時)

当日連絡先: 070-5581-5939

(大熊町復興支援員・富岡)

平成27年度から胃がんリスク検診がはじまります



■胃がんリスク検診（ABC検診）ってなんですか？

血液検査の以下の二つの値によって、胃がんになりやすい状態か判定します。

- ① ヘリコバクター・ピロリ菌感染の有無
ピロリ菌とは、胃の中に住んでいる細菌です。胃酸の分泌や胃粘膜の免疫機能の働きが不十分な幼少期（4～5歳頃）までに感染すると考えられています。
- ② ペプシノゲン値（萎縮性胃炎の診断）
ペプシノゲンとは、胃粘膜にある消化酵素のもとになるもので、血液中のペプシノゲンの異常は、胃粘膜萎縮（萎縮性胃炎等）があることを示します。

■どうやって検査するのですか？

血液検査で測定する簡単な検査です。

■具体的な判定方法はなんですか？

ヘリコバクター・ピロリ抗体価検査と、ペプシノゲン検査によって、以下の4群で判定します。
なお、**B～D群の判定であった場合、医療機関で内視鏡検査による精密検査が必要です。**

ABC分類	A群	B群	C群	D群
胃がんの危険度	低 ←			→ 高
胃の健康度	健康な胃粘膜。胃粘膜萎縮の可能性は非常に低い。	胃潰瘍に注意。少数ながら胃がんの可能性。胃粘膜の萎縮がない、または軽い。	慢性萎縮胃炎・胃粘膜萎縮が進んでいる。	胃がんの可能性。胃粘膜萎縮が進み過ぎ、ピロリ菌が胃に住めない状態。
				

■対象年齢は何歳からですか？

40歳以上の希望者（平成28年3月31日時点）となります。

ただし、以下のいずれかに該当する方は、検診を受診する事は出来ません。

- ① 胃に明らかな症状がある
- ② 食道、胃、十二指腸の病気で治療中である
- ③ 胃潰瘍、十二指腸潰瘍、逆流性食道炎の治療をしている
- ④ プロトンポンプ阻害薬（胃酸を抑える薬）を飲んでいる
- ⑤ 胃を切除したことがある（内視鏡的切除も含む）
- ⑥ 腎透析を受けている
- ⑦ ヘリコバクター・ピロリ菌の除菌をしたことがある

■どうやって受診すればいいのですか？

10月に実施する会津若松市・郡山市・いわき市で実施する町の総合健診を受診される方には、受診録と一緒に**同意書及び問診票を同封します。**

検診当日に同意書及び問診票を提出していただき、胃がんリスク検診を受診していただきます。

医療機関等で個別に受診する場合は、指定の医療機関になる予定ですが、現在調整中です。

■毎年検査が必要なのですか？

一度検査を受けていただければ結構です。

なお、**胃がんを発見する検査ではありませんので、**これまで実施している胃がん検診（バリウム検査）は、引き続き受診してください。



保健だより

これが健診を受けるラストチャンスです！

～あなたの命を守るため、健診を受けましょう～



健診は、あなたの命を守る大切な機会です。10月にいわき市、会津若松市、郡山市の3地区で総合健診を実施いたしますので、4月に意向調査票を郵送しておりますが、申込みをお済みでない方は、お早めにお申込みください。詳しくは、来月の広報にてご案内します。

1. 総合健診日程

実施地区	日程
いわき市	10月20日(火)、21日(水)、22日(木)、23日(金)、24日(土)
会津若松市	10月26日(月)、27日(火)、28日(水)
郡山市	10月30日(金)、31日(土)

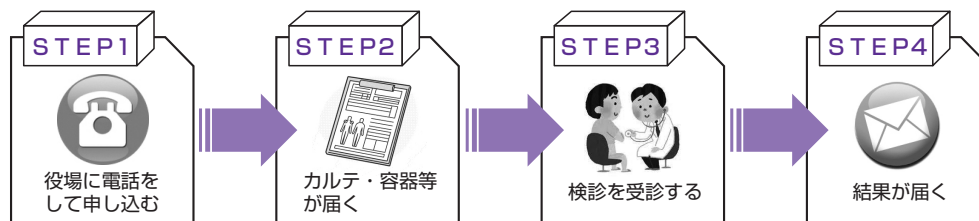
2. 受診出来る健診の内容

検査名	検査内容	対象年齢	実際の検査費用
特定健診（基本健診） ※付加検査含む	身長、体重、血圧測定 腹囲測定、血液検査等 ※尿中塩分測定が新たに追加	20歳以上	約10,000円
肺がん検診	胸部レントゲン間接撮影 喀痰検査	40歳以上	約3,000円
胃がん検診	バリウム検査	20歳以上	約4,000円
大腸がん検診	便潜血反応検査 (検便検査)	20歳以上	約1,300円
前立腺がん検診	PSA値測定 (血液検査)	50歳以上の男性	約2,200円
結核検診	胸部レントゲン撮影	65歳以上	約800円
肝炎ウイルス検査	血液検査	今年度40歳の方 41～74歳の未受診者	約2,500円
歯周病検査	唾液検査	20歳以上	約2,000円
胃がんリスク検診 ※今年度から実施	血液検査	40歳以上	約3,200円



全て
無料

3. 健診申込みから結果通知までの流れ



4. 健診の申込み方法

4月に送付している意向調査票を提出されていない方で、総合健診の受診を希望される方は、実施の1ヶ月前までに必ずお申し込みください。

なお、県内3地区以外及び県外で健診を希望する方は、役場に直接お問い合わせください。

【お問い合わせ先】大熊町役場保健センター

いわき出張所 各種催しのご案内

【お申し込み・お問い合わせ先】
大熊町役場いわき出張所
保健師／看護師 ☎0120-26-5671

平成27年度健康づくり講座 運動編

さびないカラダづくり

～からだを動かして
気分をリフレッシュしませんか～

- 日にち** 9月25日(金)
- 時間** 午前10時～11時30分
- 会場** 大熊町役場いわき出張所
2階コミュニティホール
- 対象** 誰でも参加可能
- 講師** Jヴィレッジフィットネスクラブ
スタッフ
- 準備物** 動きやすい服装と室内履き、水分
- 申込み** 電話にて (当日参加も可能)

子育てひろば



- 日にち** 9月9日(水)
- 時間** 午前9時30分～正午
- 会場** 大熊町役場いわき出張所
2階コミュニティホール
- 対象** 未就学児とその親、祖父母
- 内容** 自由遊び、ダンス
*身長・体重測定
*離乳食や育児についての
個別相談もできます
- 申込み** 不要

今回は臨床心理士さんが来ますので、
お子さんの発達の相談もできます。

子育てボランティア講座

子どもが好きな方、ボランティア活動に興味のある方、地域で子育て家庭を応援したいという方、講習会に参加してみませんか？親子との関わり方、簡単な遊び、子どもの事故予防などをご紹介します。子育てサロン体験も予定しています。

- 日にち** 9月9日(水)、17日(木)、
10月7日(水)の3回
- 時間** 午前10時～正午
- 会場** 大熊町役場いわき出張所
2階コミュニティホール
- 内容** 1回目 子育てひろばの見学
2回目 子どもの発達と遊び
子どもの事故予防
3回目 体験とまとめ
- 定員** 10名程度(できれば3回参加
できる方)
- 参加費** 無料
- 申込み** 電話にて

こころの元気を育てる講座

落語

笑って元気に!

お楽し
とって
でも
話して
です
!

- 日にち** 9月15日(火)
- 時間** 午後2時～4時
- 会場** 泉公民館2階 研修室
いわき市泉町4丁目13-11
- 内容** 第一部 講話「笑い与健康」
福島県立医科大学
医学部免疫学講座主任教授
大平 哲也 先生
第二部 落語
平成26年繁昌亭大賞
創作賞受賞
桂 文鹿 師匠
- 申込み** 電話にて

10月に民謡を予定しています! 乞うご期待!!

絵ろうそく作りを体験しました

平成27年7月23日、会津若松市の「ゆっくりすっぺ」にて、山形屋本店の薄敬治さんを講師として招き、こころの元気を育てる講座「ろうそく絵付け体験」を開催しました。

こころの元気を育てる講座とは、住民同士が触れ合いながら避難生活からのストレス対処法を学びあう事を目的として開催しており、参加者からは「会津の伝統工芸品が作れてとても楽しかった」「なかなか経験できない事なので、有意義に過ごす事ができた」などの感想が聞かれました。



ちびくまランドのお知らせ

会津地域にお住まいのお子さんとママ、妊婦さんたちを対象に交流会を開催します。みなさんで楽しくおしゃべりしませんか？申し込み不要です。

- 日時** 9月11日(金) 午前10時～正午
- 場所** おおくまサロン ゆっくりすっぺ (役場の駐車場をご利用ください。)
- 対象者** 生後1歳6ヵ月までのお子さんとその保護者、妊娠6～8か月の妊婦
- 準備物** 母子健康手帳、バスタオル (ベビーマッサージ用)、育児に必要な物
- 内容** 身体計測、ベビーマッサージ、相談等、茶話会
臨床心理士さん、栄養士さんへの相談もできます

町民掲示板

下野上2区6班の親睦会を開催しました

7月12日～13日に岳温泉で下野上2区6班の懇親会を開催しました。久しぶりの再会で、時も忘れ語り合いました。来年の幹事も決まり、いわき地区での開催となる予定です。今年は出席出来なかった方も来年の参加をお待ちしています。



(H27年度幹事・大槻勇)

大野1区、大野2区合同絆会(臨時総会・懇親会)のご案内

区民の方々の絆を保つため、合同絆会を次のとおり開催しますので、皆様のご参加をお待ちしております。

なお、準備の都合上、皆さまにお配りした案内に同封されている返信はがきに、現住所(避難先)、氏名、電話をご記入の上、申込期日までに必ず報告をお願いします。

【お申し込み・お問い合わせ先】

大野1区長 鈴木 国郎 ☎090-5234-7036
大野2区長 井戸川洋一 ☎090-3121-8339

- ◆日時 10月15日(木) 1泊
受付…午後1時、
臨時総会…午後4時30分、
記念写真…午後5時30分、
懇親会…午後6時
- ◆場所 飯坂ホテル聚楽 ☎024-542-2201
(福島市飯坂町西滝ノ町27)
- ◆会費 1人2,000円
(宿泊費、懇親会費、写真代含む)
- ◆申込期限 9月25日(金) 厳守

夫沢一区総会・懇親会開催のご案内

皆さまにおかれましては、相変わらず大変な毎日をお過ごしのことと拝察致します。

この度夫沢1区の総会と懇親会を下記の日程で開催しますので、ご多忙のところ恐縮ですが、多数の皆様のご参加をお待ちしています。

(夫沢1区長 杉本征男)

【お申し込み・お問い合わせ先】

夫沢1区長 杉本征男 ☎090-7069-9105

- ◆日時 10月10日(土) 午後5時から
- ◆会場 かんぼの宿
(いわき市平藤間字芝崎60
☎0246-39-2670)
- ◆会費 宿泊者1人3,000円
(日帰り者は無料)の予定
- ◆申込締切 9月25日(金)まで(期日厳守)
※後日郵送の返信用ハガキにてご報告ください

埼玉県

埼玉県へ避難している皆さんへ

輪になろう!

ふみ出そう!

ひまわりサロン

- ◆日時 9月16日(水) 午前9時
JR京浜東北線川口駅改札口出発
- ◆内容 今回は上尾市の「ひまわり」との交流会
「ひまわりからひまわりへ」です。
・川口市グリーンセンター
・交流会、会食
・NHKアーカイブスでの視聴会
- ◆申込締切 9月10日(木)
※交通費は自己負担(1,000円程度)

【お申し込み・お問い合わせ先】

☎080-3091-6215 (橘)
☎080-5431-0123 (島田)

茨城県

大熊町避難者コミュニティ 積小為大の会

9月の定例会は次の通り開催します。

- ◆日時 9月26日(土)
午前11時～午後1時
- ◆場所 検討中
(日立方面で調整中です)
- ◆内容 検討中
(詳しくは浅野までお問い合わせください)

【お申し込み・お問い合わせ先】

浅野秀蔵(水戸市) 080-1657-7286
Email: syu-senya.takanori@coral.plala.or.jp

会津若松市

大熊町のママさんサークル ママだってやってみ隊!

興味のある方は気分転換に
一緒に楽しみませんか?

- ◆日時 9月15日(火)
午前10時～午後1時
- ◆会場 会津若松市勤労青少年ホーム
- ◆内容 料理教室(カボチャまんじゅうとビビンバ)
- ◆費用 300円程度(会場費)
- ◆申し込み締め切り 9月11日(金)まで

【お申し込み・お問い合わせ先】
☎090-6259-7933(阿部)
※平日午前10時～午後5時受付

会津若松市

おおくま町会津会

借り上げ住宅自治会「おおくま町会津会」は借り上げ住宅に避難されている町民の皆さまのための交流会を毎月第1、第3水曜日に開催しています。お気軽にご参加ください。

- ◆9月の開催日(両日とも午前10時から)
 - ・2日(水) 佐賀県の方々と交流
※午前11時～本光寺
(午前10時ゆっくりすっぺ集合)
 - ・16日(水) 交流会
- ◆場所 おおくまサロン
「ゆっくりすっぺ」(会津若松市)
- ◆内容 町民同士の交流、情報交換など
※随時会員を募集しています。

【お申し込み・お問い合わせ先】
☎090-7078-2327(山本)

いわき市

古滝屋温泉日帰りお茶会 ご一緒しませんか

いわき市内にお住いの大熊町の皆さん、温泉で一日お茶会をしながらの交流会を町民有志で毎月第三水曜日に行っておりますので、ご参加お待ちしております。

- ◆日時 9月16日(水)
午前10時から午後3時
- ◆場所 古滝屋温泉
好間第三仮設10時送迎バスあり(無料ですので人数がまとまれば連絡ください)
- ◆入浴料 800円(個人負担)
タオル、昼食は各自準備

【お申し込み・お問い合わせ先】
☎080-6007-6824(市川)
☎090-5187-2234(堀本)

いわき市

すまいるサロン

いわき市内に避難している皆さん!お茶会「すまいるサロン」を開催します。町民であればどなたでもご参加いただけます。初めての方は、ご連絡いただければ幸いです。

- ◆日時 9月15日(火)
午前10時～午後3時
※ご都合のよい時間にお出かけください。
- ◆会場 大熊町役場いわき出張所
2階調理室
- ◆主催 すまいるサロン
- ◆持ち物 マイカップ、
おむすび(昼食)

【お申し込み・お問い合わせ先】
☎080-1830-5567(小林)

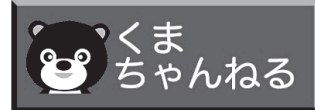
操作もおまかせ 修理もおまかせ タブレット相談室

あなたの街へ
出張！タブレット相談室

「会場が遠くてタブレット説明会には行けなかった」
「電話では聞きづらいので、直接教えてほしい」
といった声にお答えしてタブレット相談室スタッフが、みなさまの集まる場所へ直接お伺いします♪



☆毎週木曜 配信中☆



↓ 詳しくはタブレット相談室まで！ ↓

 **0800-800-0907** 通話無料(平日 9:00~17:00)

大熊町の避難状況

○人口及び世帯

	人口数	世帯数
平成23年3月11日時点	11,505	4,235
平成27年7月31日現在	10,799	3,928
増 減	△ 706	△ 307

●避難先の状況 (平成27年8月1日現在)

福島県内の主な避難先地域

いわき地域	会津地域	県中地域
4,415人	1,728人	1,240人

福島県外の主な避難先都道府県

埼玉県	茨城県	東京都
401人	445人	288人

大熊町公式サイト、
ブログ大熊町

を、ご利用ください！

大熊町公式サイト、ブログ大熊町では新着情報や重要なお知らせなどを随時更新しています。ぜひご覧ください。

大熊町公式サイト

<http://www.town.okuma.fukushima.jp/>

ブログ大熊町

<http://blog-okuma.jugem.jp/>

おくやみ申し上げます

2015年(平成27年)7月

死亡者名	年齢	住所
大和田 ヒ テ	83歳	秋葉台
中島 潔	79歳	大野
佐伯 時夫	77歳	滑津
掃部関 信幸	84歳	向畑

死亡者名	年齢	住所
尾畑 トク	91歳	東大和久
鈴木 一郎	89歳	東大和久
森田 學	84歳	長者原
門馬 一彦	66歳	中央台

●大熊町関連施設お問い合わせ先●

大熊町役場

●会津若松出張所

(総務課、企画調整課、税務課、住民課、福祉課、健康介護課、環境対策課、生活支援課、産業建設課、出納室、教育総務課、議会事務局)

〒965-0873 会津若松市追手町2-41

TEL：0120-26-3844 (フリーダイヤル)

FAX：0242-26-3794

●いわき出張所

(生活支援係、住民福祉係、保健衛生係、復興事業課)

〒970-1144 いわき市好間工業団地1-43

TEL：0120-26-5671 (フリーダイヤル)

FAX：0246-36-5672

●中通り連絡事務所

〒964-0915 二本松市金色421-10

オフィス・ウインドストリーム1F

TEL：0120-24-1013 (フリーダイヤル)

FAX：0243-24-1259

●現地連絡事務所

〒979-1306 大熊町大字大川原字手の倉125

坂下ダム施設管理事務所内

TEL：0240-32-2318 FAX：0240-32-5460

※現地連絡事務所では大熊町内の防火・防犯、一時立入者の補助業務を行っています。それ以外の業務につきましては、会津若松出張所またはいわき出張所、中通り連絡事務所へお問い合わせくださいますようお願いいたします。

大熊町コミュニティ支援事務所

●関東事務所 (梨の実スペース)

〒330-0062 さいたま市浦和区仲町2-15-4

アイリーセブンコート1F

TEL：048-711-7135

●いわき事務所

〒970-1144 いわき市好間工業団地1-43

大熊町役場いわき出張所内

TEL：0246-88-9317

大熊中学校

〒965-0003 会津若松市一箕町八幡字門田9-2

TEL：0242-23-7214 FAX：0242-37-7157

大野小学校

〒969-3411 会津若松市河東町大田原字村中186

TEL：0242-75-2350 FAX：0242-75-2352

熊町小学校

〒969-3411 会津若松市河東町大田原字村中186

TEL：0242-76-1821 FAX：0242-76-1822

大熊幼稚園

〒969-3411 会津若松市河東町大田原字村中152

TEL：0242-75-3150 FAX：0242-76-1718

大熊町社会福祉協議会

●会津若松出張所

〒965-0873 会津若松市追手町2-41

(大熊町役場会津若松出張所内)

TEL：0242-29-5760 FAX：0242-29-5761



町長室から 渡辺 利綱



この4年半ほどの間に、町役場職員の顔ぶれは変わりました。様々な事情があつて役場を去つた職員も数多くおられました。震災がなかつたら辞めてなかつたであろう方もおり、ただただ残念です。そうしたこともあつて、震災後に40人余りの職員が新たに採用されました。中には大熊町とは縁もゆかりもない職員もいます。彼らは町出身者や町にゆかりのある職員に比べ、町に関して知らないことが多いかもしれません。しかし、私たちがこれから取り組むことは、いわば「新しい町」をつくることであり、その上では彼らの新しい発想も必要になるはずで、彼らが町政運営に新風を吹き込んでくれることを期待しています。一方、震災前からの職員は、震災直後の緊急事態に二人

2つの風

人が厳しい経験をされました。震災がなければ味わうことのなかった様々な苦勞を味わい、今も復興の最前線で踏ん張っている方々です。それまでとは違う環境に置かれ、新たな気付きもあつたでしょうが、彼らには、震災前から築かれてきたものの中から、よき風土のようなものを残すことに力を発揮してほしいと思つています。

先日、小泉進次郎復興大臣政務官が町役場会津若松出張所を訪れ、若手職員と意見交換の時間を持つていただきました。若手職員から町の現状に関する意見や要望を受け、国政から復興を支える決意を新たにされたようでした。町役場も、新しい職員と従来の職員、彼ら「混合チーム」のよさを、厳しい町復興への道のりに生かしたいものです。

●いわき連絡所

〒970-1144 いわき市好間工業団地1-43

(大熊町役場いわき出張所内)

TEL：0246-38-8920 FAX：0246-38-8921

●中通り連絡所

〒964-0915 二本松市金色421-10

(大熊町役場中通り連絡事務所2階)

TEL：0243-24-1338 FAX：0243-24-1339

大熊町商工会

〒965-0873 会津若松市追手町2-41

(大熊町役場会津若松出張所内)

TEL：0242-29-5770 FAX：0242-29-5771

à la carte

あらかると

豪州で体験活動 ～第13回おおくま希望の翼～



大熊町海外派遣事業「第13回おおくま希望の翼」は7月31日から8月8日までの日程で行われ、町出身の中高生がオーストラリアで貴重な体験をしました。今回参加したのは佐藤真喜子さん（東日大昌平高2年）ら8人。姉妹都市のバサースト市でホームステイし、地元ハイスクールでの交流、乗馬体験、砂金採り体験などを楽しみました。このほか世界遺産のブルーマウンテンやシドニー視察などもありました。7月31日、家族や町職員らに見送られて町役場会津若松出張所を出発した子どもたちは、派遣中の体験でひと回り成長した姿で帰国しました。



表紙の写真

沖縄県から届けられたヒマワリの種が、大川原の約60アールの畑で見ごろになりました。8月中旬、無数の黄色い花が一齐に東を向いて咲き誇りました。種を通じた交流活動「福島・沖縄絆プロジェクト」は今後も続きます。今度は大熊で採取した種が、沖縄で咲き誇る番です。